



## 筑後市ワンヘルス推進宣言

～ 人と動物の共生のために ～

新型コロナウイルス感染症などの、人と動物双方に感染する「人獣共通感染症」は、今や人の感染症の約6割を占め、森林開発などにより地球温暖化や生態系の崩壊が進み、人と野生動物の生息区域が変化したことで、動物が持つ病原体が人にも感染するようになったと言われています。

こうした様々な分野にまたがる問題に対して、人と動物の健康と環境の健全性を一つとして捉える「ワンヘルス」の理念のもと、総合的に取り組むことが求められています。

令和3年1月に施行された「福岡県ワンヘルス推進基本条例」では人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための基本方針を定め、今年3月には、ワンヘルス推進のための施策や取り組みを体系的に整理し、県民、事業者、自治体等関連団体の役割を示した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」が策定されました。

これらを踏まえ、本市は、人と動物の健康を守り次世代に継承していくため、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

1. 福岡県ワンヘルス推進行動計画に基づき、福岡県の取り組みに連携・協力し、ワンヘルス実践施策を積極的に推進します。
2. 市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し必要な支援を行います。



令和4年7月7日

筑後市長 西田正治